

十六子触女奴

早苗味2

成人向け





前回のあらすじ

異変のために怪しい洞窟の調査に向かった早苗さん。
しかし、そこにいた魔物たちに返り討ちにあってしまい
陵辱の限りを尽くされるのであった。

さな触姦



ほらっ
チンコ舐めろっ

ま
ま

お
お
お

おっぱい最高♡

手でチンコしごくのも
忘れるなよ

もっと
手えうごかせっ!

こんな状況で
感じるのかよ
こいつ

またイクのか?
この淫乱娘!

おおっ...おまんこ
締めまくってるぞ♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

カクッ
カクッ

カクッ
カクッ

奥にあたって
そんな気持ちいいのかあ？

そんなエロ声
出しやがって！

次はおっぱいだ
ほら先っぽ舐めろっ！

手も忘れんな！

俺も出そうだっ…
もっと強くしごけっ！

そろそろ限界だ…♡
これ何発目だろうなあ♡



やべえ♡
おっぱい気持ちよすぎ
俺も出るっ！

俺も限界っ
出すぞっ！

ほらもっと
口開けるっ！





ほらっ
こっちもだ!



おらっ
飲めっ!



こいつ
気絶してるぞ

あんまり気持ちよすぎて
意識失っちゃたのかあ♡



ふっ
また出た出た♡

何回出しても
飽きないな〜ん?

起こすのもかわいそうだし
このままやろうぜ♡

いい夢見れるなあ
きつと…へっへっへ



んん…



たぶ



…は…?



そうだ…私
魔物に…何回も…
何回も…

嫌…べとべと…
まさか気絶したあとに
ずっと中に
出されちゃったの…?

びび

ど

っ

…そんなこと
考えてる場合じゃない!

誰もいないうちに
逃げないと…!

フッ
えん!?

フ

ス

出口はどこ…!

ひゃああっ!

な…何っ
何も…見えないしっ
引っ張られて…!

きやあっ!

ズッ



や...やだっ
離してっ!

逃げるチャンスなのに
ここで捕まっちゃったら...

このままじゃだめっ...
また...やられちゃう...

あああっ!!

あ...あ...あ...







いつちやうた...
イカされちやうた!

気持ちよく
されちやうた!



ふあ...ああ
あ...あ...♡



ま...また
やっ...やあつ!

これ以上されたら
ホントにおかしく
なっちゃう...!



もう...嫌です...
許して...ください...



許してっ
許してっ
ください!!

あ…あああっ♡
入ってくるうう！

びっ

ずびっ

びっ
びっ

中でウネウネ
しないでええ！
おかしく
なっちゃいますう！

一番奥っ
いじらないでえ！

ずびっ

ずびっ

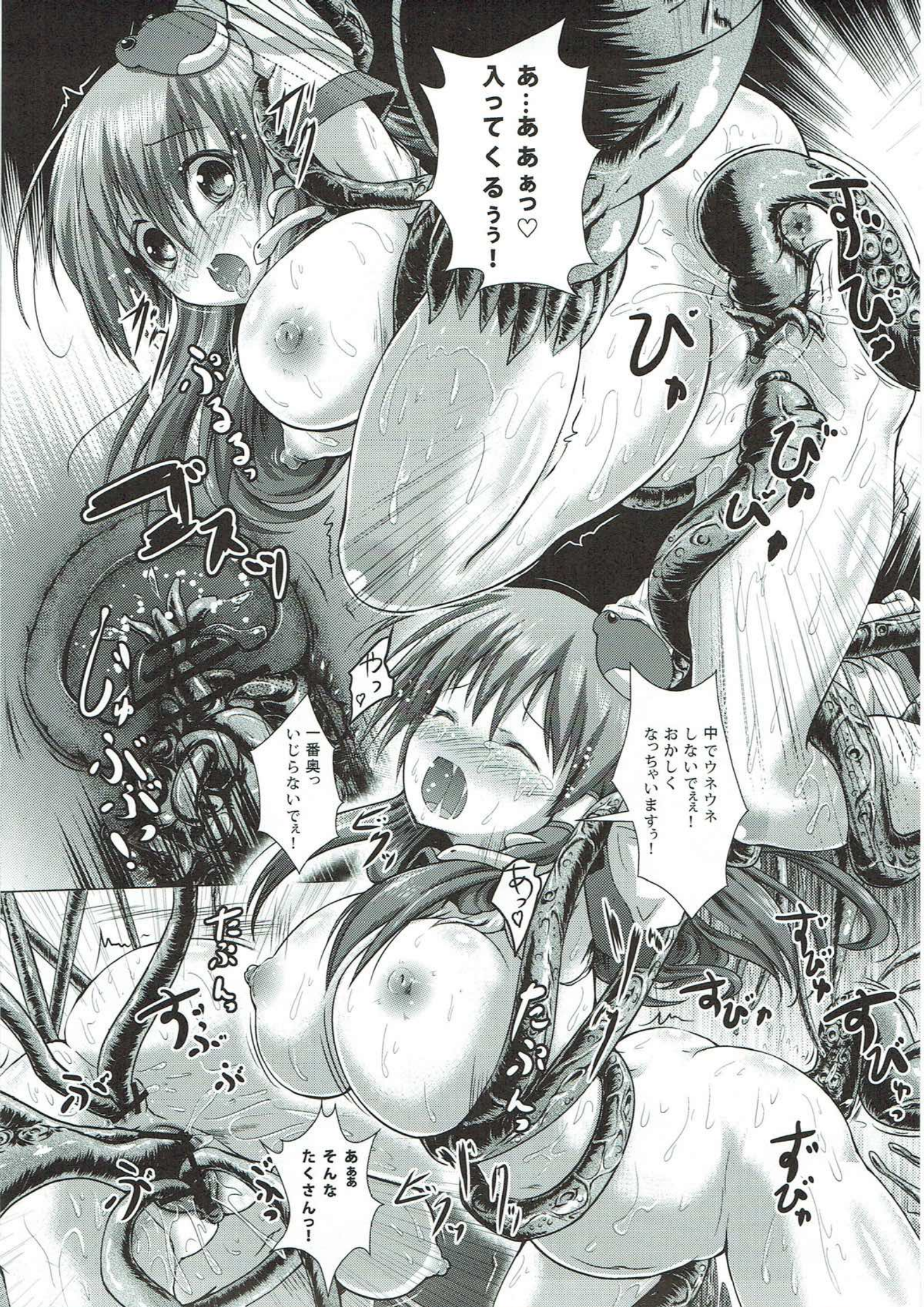
ずびっ

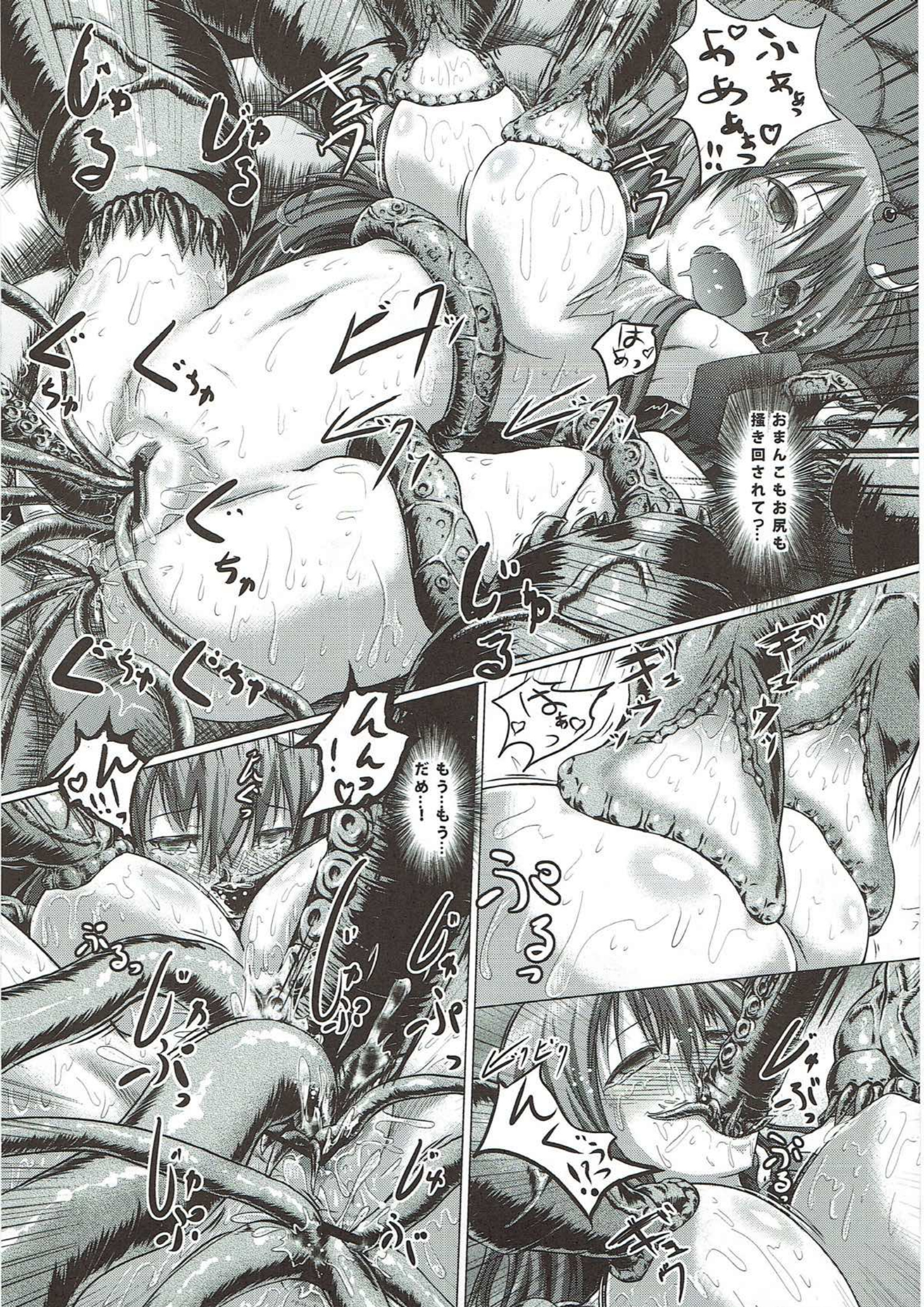
ずびっ

あああ
そんな
たくさんっ！

ずびっ

ずびっ





ふんふん
ああああ

おまんこもお尻も
掻き回されて??

もう...もう...
だめ...

びびり
びびり

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

んんん

んんん

びびり
びびり

びびり
びびり

びびり
びびり

びびり
びびり

びびり
びびり

びびり
びびり

びびり
びびり



アッ
アッ
アッ

グッ
グッ
グッ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

はよ...
はよ...

おっと...

どこ行ったかと思ったら
こんなところに
いやがったのか

俺らの知らない間に
勝手に気持ちよくなってやがったのか
こりやお仕置きが必要だなあ♡

フ



ぬはっ

はよ... はよ...



フ

びゅん
びゅん

次はどこで
楽しむかなあ♡

とりあえず
挿れようぜ

ブル
ブル
ブル
びゅん
びゅん

あとかき

これで今度こそさな触姦シリーズは終わり…だと思えます。
といっても次の新刊も早苗さんで異種姦予定なんですけどね(笑)

次は11月11日のもりや神社例大祭に参加しようと思っています。
ただ、ちょっと忙しくなるので新刊は無理ですかね…
なので次の新刊は冬コミ予定、受かってくれることを祈ってます。

ちなみにこの同人誌が同人活動2年目の第1冊目となります。
まだまだ未熟者ですが、これからもどうぞよろしくお願ひします！



食 美味
べ 味
た し
たい い
な ご
ー 飯
が

さな触轟～早苗味2～

発行日:2012年10月7日 東方紅楼夢(第8回)

サークル名:和田マウンテン

執筆者:「タカシ」

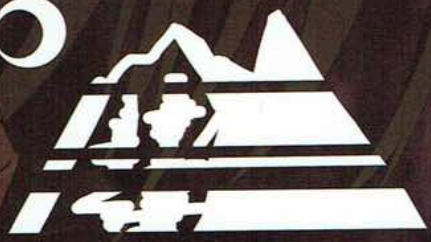
印刷:サングループ様

連絡先:ltakashi1@yahoo.co.jp

pixivID 2040366

TwitterID Itakashi1

ブログ <http://wadasann.blog9.fc2.com/>



和田マウンテン